

ものづくり技術
一般型
設備投資

新レーザー加工機導入による商品開発 及び商品ラインナップの拡充

株式会社トライ・ウッド



『d-torso』で展開する森の木組みシリーズ



レーザー加工機導入により精緻加工も可能になった



間伐材を利用したトライ・ウッドの雑貨アイテム

新型レーザー加工機

01 企業情報 profile

会社名 株式会社トライ・ウッド
代表者 代表取締役 井上 伸史
所在地 〒877-0311 大分県日田市上津江町川原2810-1
TEL.0973-55-2656 FAX.0973-55-2323
URL <http://www.try-wood.com/>
E-Mail kigawa@try-wood.com (担当 木川 研史)
事業内容 総合林業会社
資本金 4億540万円
設立 平成2年11月1日
社員数 正社員64名 準社員15名

02 概要 outline

新たな加工機の導入により既存の機械では不可能であった大型の木材のレーザー加工が可能になり、小型のグッズから建築材への印字までの幅広い製品を製造できる環境を整え、顧客ニーズにあった製品作りを行う。

03 背景・経緯 background

林業の活性化を第一に考える 総合林業会社として

平成2年、当時の上津江村（現・日田市上津江町）が資本金の大半を出資して、第三セクターとしてスタートした株式会社トライウッド。

上津江の基幹産業は林業。林業に従事する者が減少していくなか、同社は森林が持つ多面的な機能と、経済林（木材資源）としての役割を保全するため、森林を守り育てる志を持った若き後継者を育成するために設立されたもの。森林管理、素材生産、木材加工、販売と、「山から町まで」の一貫した流通経路を持つ総合林業会社として、事業展開を行っている。

その方針は設立当初から徹底され、具体的には、無垢の杉材を使った『津江杉の家』、一年半ゆっくりと乾燥させた輪掛け乾燥材をはじめとする独自製品の企画販売から、森林（きやどん）体験ツアーの実施、坂本龍一が代表理事を務める（社）モア・ツーリズムとの「森林づくり基本協定」締結、カーボンオフセットクレジット取得など、“健康”“環境”をテーマにした事業展開からは、一貫した理念が垣間見える。

間伐材を利用した木製雑貨の販売を通じて、「製材・端材の有効活用」と「森林管理」の普及に努めているのが同社のエコ商品事業部である。間伐材や製材・端材からできた木製雑貨が商品ラインナップに並び、自社だけでなく企業・団体のノベルティ利用としても販売している。

04 事業内容 details

新規設備導入を機に 商品の開発力と展開力を磨く

本事業は、新型のレーザー加工機導入により、商品企画力とバリエーションの増加がテーマとして掲げられている。

そのきっかけとなったのが、菓子メーカーのカルビー株式会社の関連会社であるカルネコ株式会社と、クラフト品『d-torso』を企画する株式会社アキ工作社（国東市）のコラボにより開発した木製クラフト雑貨だ。販売プラットフォームを担当するカルネコは、本商品の売上に応じてカーボン・オフセット事業に充当するというシステム。

このアキ工作社の『d-torso』を加工製作するにあたり、高性能のレーザー加工機が必要になってきた

のである。

本件『d-torso』では「森の木組みシリーズ」と題して空、水、山を組み合わせた商品展開。それぞれ「もりのたか」「もりのきんぎょ」「きのこのおやこ」を表現しているが、精緻を要するためレーザー加工機は外せない設備である。

05 成果 achievement

コラボレーション事業が産みだす あらたな広がりへ期待

今回導入したレーザー加工機は、ワークサイズ600mm × 1,000mmと広く、これに加えて縦横両方向からの貫通可能。材料の供給方向も前後左右どの向きからも可能なため、様々なサイズのレーザー加工が可能になった。

また高精度な加工ができるため、『d-torso』に限らず、これまで対応することが出来なかった大型の部材や精緻なデザインの生産が可能となった。

さらに主力商品である建築材への様々なデザイン印字、彫刻、切断加工を行うことができるようになり、建築素材においても他社との差別化を図ることが可能となった。

加工生産速度も向上し、ワークサイズが広いため多数の生産にも対応できる。生産性、効率性だけ見ても満足のいく設備投資効果が表れている。デザイン性の高い製品であり、あらたな顧客層や企業からの受注も増えている。

06 展望 future

エネルギーあふれる独創力を支える 高邁な理念と方法論

森林が持つ底力を伝えたいからと言って、単に“出来たもの”を提供するのではなく、“望んでいるもの”を提案する…。これは全社員が共有している考え方であり、その背景には高邁な理念が存在する。

トライ・ウッドの独創力を支える“源”である。

まとめ point

新商品の製造に必要な設備の導入。
その背景には、全社的に浸透している
理念が横たわっている。